



F U J I N O K U N I Y O U T H N E T

# ふじのくにユースネット

●発行/静岡県青少年育成会議 〒420-8601 静岡市追手町9-6 ●事務局/静岡県教育委員会青少年課内 TEL.054-221-3311

静岡県青少年育成会議広報誌

Vol.  
**124**  
2005. 1

## 平成16年度内閣府善行青少年・青少年健全育成成功労者表彰 受賞者決定



善行青少年  
山下佳子 さん



善行青少年  
釜田浩孝 さん



青少年健全育成成功労者  
岸 徳 さん

受賞者として、静岡県から、釜田浩孝さん（静岡市）、山下佳子さん（浜松市）、岸徳さん（浜松市）の3名が決定しました。11月22日東京で表彰式が行われ、南野内閣府特命担当大臣より表彰状が授与されました。

CONTENTS

青少年健全育成強調月間県大会	2・3
青少年団体の顕彰及び国民会議顕彰受賞者一覧	4
市町村民会議紹介（焼津市）	5
体験活動・ボランティア活動の推進	6・7
優良推奨図書紹介	8

地域の青少年声掛け運動展開中



「ふじのくにユースネット」に対する御意見・御感想を  
事務局までお知らせください。

電話番号 (054)221-3311 FAX (054)221-3362  
Eメール kyoui\_seisho@pref.shizuoka.lg.jp までお願いします。  
<http://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-09/>

# ～思春期の性と真剣に向き合おう～

## 青少年健全育成強調月間静岡県大会 焼津大会

11月13日（土）焼津市民文化センターにおいて盛大に開催しました！！

性行動の低年齢化に伴い、性感染症、十代の人工妊娠中絶など思春期の若者を取り巻く性の問題は、危機的な状況に直面しています。我々大人が、この問題に対しどのように考え、対処し、子どもたちを守っていけるのか、演劇とパネルディスカッションを通して、1,000人の来場者とともに考えました。

オープニングアトラクション：焼津レインボーによる「みなと群舞」の披露

### 頭 彰

静岡県青少年育成会議頭彰  
(社)青少年育成国民会議頭彰伝達式

19個人22団体(県民会議頭彰)の表彰と、2個人2団体(国民会議表彰)の伝達式を行いました。

### 演 劇

県立榛原高等学校演劇部

#### キャスト

女子生徒	ケ イ	／	樽 林 舞
男子生徒	テツロウ	／	河本祐太郎
女子生徒	ヒロノ	／	秋定沙織
教 師	安 藤	／	松林千代
女子生徒	リョウコ	／	岸野友香
教 師	岡 田	／	中島綾乃
女子生徒	ユ キ	／	鈴木亜紀

#### スタッフ

演 出	／	小松 葵、秋定沙織
照 明	／	畑 みゆき、浅井 玄
舞台監督	／	中島綾乃、小松 葵
音 響	／	坂本裕介、小林千鶴
メイク・衣装	／	畑 みゆき、松林千代
大・小道具	／	長田 翠、中島綾乃
		辻 佳孝

### Meaning of life

後藤啓介 作

どこへ行けばいいの？なにをすればいいの？  
何が正しいの？誰が正しいの？  
私の答えは正しいの？  
……誰か、答え合わせしてください



思春期の性をテーマにした演劇を上演、思春期の高校生が直面している問題点を鮮烈に演じました。

## パネルディスカッション

思春期健康支援、学校、地域、家庭それぞれの立場から、思春期の性を取り巻く現状や問題点、それらの背景や、我々、大人がどう対処していけばいいのか、意見交換しました。

- 19歳の年代では、50人に1人の割合で人工妊娠中絶を経験している
- 大人の年代にも“生きる”という観点での性教育が必要である
- 早まる初交年齢、ネットワーク化する性行動



**長 田** 我が子に向かって生まれて来てくれてありがとう。それが性教育だとしたら、親にもできるのかなって思います。

**番 内** 子どもが生まれてきたときの感動を時が経つにしたがって忘れていくという声を聞く。両親の生き方そのものが子どもたちの性教育なんだろうなって思います。

**前 田** 性教育の捉え方の中で、性交などが重くなっていて、性教育って何なのっていう感じになるんですが、性教育は、生き方にかかわること、人間の生きていくベースになる。

**豊 岡** 心が生きる性教育になってほしい。そのためには、保護者の方々への啓発等、高P連としても真剣に取り組んでいきたい。

**福 世** 5年生の宿泊訓練で、保護者から子どもに宛てた手紙を見た普段元気な子のちょっとしんみりしたような顔を見て、いろんな場面で子どもへ命の大切さを伝えていくことが必要だと感じました。

**前 田** 自分で考え、自分で行動できる。何が正しい。何が間違っている。今、私にとって何が必要なことなのかってことを正しく判断できる能力を身に付けていける。これが性教育ではないかなと思います。今日、お話ししたことを基にして、また明日から思春期の若者たちの性、健やかな性を育むためにどう私たちが取り組んでいったらいいのかそれぞれ考えていただけたらありがたいと思います。

名 前	プロフィール
コーディネーター	 <p>◇宮崎大学医学部看護学科助教授 基礎看護学及び感染看護学が専門。ピア(仲間)カウンセリングの普及にも携わる。</p>
パネリスト	 <p>◇助産師、リプロダクティブヘルス研究会会員 富士宮市内において助産院を経営する傍ら、思春期保健相談を行う。</p>
	 <p>◇榛原町立勝間田小学校養護教諭 養護教諭として、子どもたちの健やかな成長や揺れ動く小さな心のケアに全力投球している。</p>
	 <p>◇NPO法人魅惑的倶楽部副理事長 NPO法人として、福祉、地域づくり、文化活動、環境保全、青少年健全育成など多岐にわたる活動を行う。</p>
	 <p>◇静岡県公立高等学校PTA連絡協議会会長 静岡県議会議員（文教警察委員会委員長）、その他、静岡県社会教育委員、静岡県青少年育成会議運営委員等にも名を連ねる。</p>

## 「青少年団体等の顕彰」被表彰者・団体（敬称略・順不同）

### 青少年の部



渡邊 愛  
(御殿場市)



工藤大介  
(富士市)



諏訪智紀  
(岡部町)



小高捺基  
(浜松市)



村山 響  
(浜松市)



篠ヶ瀬蒔穂  
(浜松市)



篠ヶ瀬穰里  
(浜松市)



高須 学  
(浜松市)



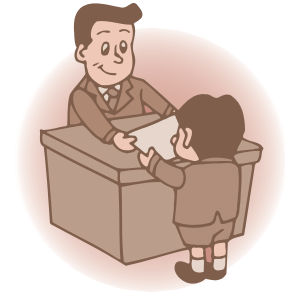
有賀裕光  
(佐久間町)



眞田拓史  
(小山町)



相馬隆史  
(静岡市)



### 青少年指導者の部



荻野克雄  
(富士市)



鈴木利幸  
(浜松市)



中村 昇  
(浜松市)



杉山四郎  
(静岡市)



立花勝美  
(静岡市)



平野 昇  
(静岡市)



山崎和志  
(静岡市)



土屋民弘  
(伊東市)

### 青少年団体の部



富士市シニアリー  
ダースクラブ



はいばら太鼓保存  
会



下田青少年合唱団



静岡市玉川中学校  
生徒会



南・高南どろんこ教  
会(袋井)



土肥高等学校生徒  
会



四ツ葉  
(浜松市)



ボランティアサークル  
こんぺいとう(静岡市)



磐田市農業高等学  
校食品加工部



赤石太鼓保存会中  
学太鼓クラブ(本川根町)



島田市立伊太小学  
校児童会



静岡市立清水庵原  
中学校生徒会



蒲原太鼓保存会



舞阪町高校生ボラン  
ティアグループ「まつぼくり」



豊岡太鼓



磐田市立城山中  
学生徒会



大藤青年団  
(磐田市)



浜松市立可美中  
学生活委員会



長上ジュニアボラ  
ティアクラブ(浜松市)

### 青少年指導者団体の部



貴布祢4区育成会  
(浜北市)



荻区青少年育成  
会(伊東市)



はだかっこの会  
(焼津市)

## (社) 青少年育成国民会議顕彰被表彰者・団体（敬称略・順不同）

### 青少年団体の部



クリエイティブ2021  
(福田町)

### 青少年の部



玉木優吾  
(下田市)

### 青少年指導者の部



菅井良美  
(富士市)

### 市町村民会議



袋井市青少年健全  
育成会議

# 「焼津市青少年健全育成市民会議」

## ◆発足・組織

焼津市青少年健全育成市民会議は、青少年の健全育成に関する地域活動等を推進するために、昭和62年4月28日に発足しました。

各中学校区にあるコミュニティと青少年健全育成に関わる加盟団体の、計16団体によって構成されています。

## ◆活動内容

### 非行防止街頭キャンペーン

毎年「静岡県非行問題に取り組む強調月間」に、JR焼津駅及び西焼津駅にて実施しています。

今年度は7月13日(火)に、啓発グッズとリーフレットを配布しました。

### 青少年健全育成市民会議(役員会)

加盟団体の役員全員を対象にして開催し、事業計画、予算等の協議を行います。

### 青少年健全育成市民会議講演会

毎年「青少年健全育成強調月間」に、当面している子どもの問題などについて、家族や学校、そして地域としてどのように対応していけばよいか、その方策などを学ぶための講演会を開催しています。

## ◆各地区の活動

市内8つの公民館を拠点とし、地域の特徴を活かしたイベント、青少年の社会参加やリーダー養成など、さまざまな活動を行っています。

- ・ 明るい街づくり市民大会
- ・ ふれあいハイキング
- ・ こども料理教室
- ・ こども防犯教室 など

## ◆今後の取り組み

- ・ 地域全体で子どもを見守る活動の展開
- ・ 声掛け運動の継続的な推進

焼津市青少年健全育成市民会議

社会教育委員会
焼津市民生児童委員協議会
焼津市子ども会世話人連合会
焼津・大井川地区PTA連絡協議会
青少年補導員会
焼津市自治会連合会
明るい社会づくり運動 焼津地区協議会
焼津地区コミュニティ推進協議会
港地域づくり推進会
和田地区地域づくり推進会
小川地域社会教育振興会
豊田共栄推進委員会
大富公民館教育文化推進会
東部コミュニティ推進協議会
北部コミュニティ推進協議会
焼津市青少年団体

焼津市青少年健全育成市民会議  
組 織



## 体験活動・ボランティア活動を推進する指導者のための研修会 【地域と学校が連携協力した奉仕活動・体験活動推進事業】

静岡県教育委員会では、学校完全週5日制が施行された平成14年度より、「地域と学校が連携協力した奉仕活動・体験活動推進事業」を実施し、青少年に豊かな体験活動やボランティア活動の機会を提供するための体制整備を進めてきました。

この間、県及び市町村の教育委員会が民間団体や関係機関と連携して“体験活動・ボランティア活動支援センター”を設置し、活動の場の開拓、活動に関する情報の収集や提供、活動したい人と受け入れ側とのマッチングなどを行ってきました。

県の支援センターはNPO法人静岡県ボランティア協会に業務を委託し、その業務の一環として、青少年の体験活動・ボランティア活動を推進する指導者のための研修会を毎年開催してきました。参加者の学ぶ意欲と講師陣の熱意に支えられた研修会の様子をご紹介します。

### 研修会の趣旨

青少年の体験活動・ボランティア活動が学校・地域においてより積極的に取り組まれていくために、学校教諭、市町村体験活動・ボランティア活動支援センターコーディネーター、市町村教育委員会職員、社会福祉協議会ボランティア担当職員、青少年活動に携わる方などの参加を得て、青少年の体験活動・ボランティア活動を推進する指導者の学習及び情報交換の機会とする。

### 参加者

学校教諭、市町村体験活動・ボランティア活動支援センターコーディネーター、市町村教育委員会職員、市町村社会福祉協議会ボランティア担当者・地域で青少年活動に携わる方など。

### プログラム

平成16年6月17日(木)〈第1回〉	平成16年11月18日(木)〈第2回〉
10:00 開会・主催者挨拶	10:00 開会・主催者挨拶
10:20 基調講演 「青少年の体験活動・ボランティア活動を 推進するために」 講師 木村清一氏 (亜細亜大学非常勤講師・日本ボランティア学習協会常任理事・全国体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーター)	10:15 第1回研修会の振り返り ①渡邊佳洋氏より ②グループワーク半年間の取り組みより 情報交換・意見交換 ③グループワークの発表
13:00 テーマ別分科会 〈分科会A〉 「学校や地域における体験活動・ボランティア活動を どのようにコーディネートしていくことができるか!?!」 助言者 木村清一氏 〈分科会B〉 「学ぶ喜びを発見する！ 創造力をかきたてるプログラムとは」 助言者 渡邊佳洋氏 (静岡生涯学習研究所所長)	13:15 講演 「体験活動・ボランティア活動の推進に向けて」 講師 渡邊佳洋氏(静岡生涯学習研究所所長)
15:45 全体会	14:45 全体会 ①ビデオ上演「With…若き女性美術作家の生涯」 ビデオ活用と研修会の振り返り ②新潟県中越地震被災地救援 ボランティアへの取り組み
16:30 閉会	16:30 閉会

## 活動の内容

### 第1回 ① 基調講演

青少年にとって体験活動・ボランティア活動は、人間として生きるための学習であり、発達の年代にあった活動が必要になる。指導者が「ボランティア活動」と「ボランティア学習」の違いを理解すること、青少年が社会的に必要なことにより成長していくこと、また、ボランティアコーディネーターは単なる仲介役ではなく、子ども達の学びを支援するために専門性を持つべきであること等について、木村先生の豊富な実践を踏まえてわかり易くお話いただきました。



### ② 分科会A



コーディネートを柱に、「活動者への動機付け」「連携と独自の活動づくり」「生徒の自主性を引き出すには」など7テーマに分かれグループワークを行った。グループすべてにおいて「どのように連携したらよいか」が共通課題であり、連携とは学校・施設・センターそれぞれの立場ができることをさらけ出すこと（限界の共有）、目標を明確化し受入先に伝えること（目標の共有）、将来の姿を明確に伝えること（展望の共有）が必要である等の助言をいただきました。

### ③ 分科会B



ブレインストーミングの手法を用い、グループごとに「青少年をとりまくボランティア活動の現状（問題点）」を出し合い、フィッシュボーン型にまとめながら解決策を協議することにより、子ども達が学ぶ喜びを発見し、創造力をかきたてることのできるプログラムのあり方に迫った。青少年にとって、ボランティア活動が「～のために」ではなく、自分自身の良い体験の機会として「好きでやる」活動となるように仕掛けること等の助言をいただきました。

### 第2回（講演：研修の振り返り）

レクリエーションを取り入れた講演の中で、参加者が「自ら体験する」ことの必要性を実際に体感することができた。体験の欠落した青少年が増えていると言われる中、「体験」はバーチャルでは味わえない感動を生み、その感動が人間としての幅を広げること、また、ボランティアに限らず社会参加活動は幅が広く、自分の枠を超える新しい体験をすることが人間として成長するきっかけとなることについて、渡邊先生の巧みな話術を駆使してお話いただきました。



## 参加者の声

- ◇様々な地域のいろいろな立場の人たちが集い、それぞれが抱える課題や問題点を話し合い解決に向けた意見交換をすることができた。
- ◇2回の研修会を通して体験活動・ボランティア活動を学校や地域で進めるためのヒントを得られた。今後、青少年の活動がより一層地域で取り組まれることを願っています。

## 優良推奨図書を紹介

静岡県青少年環境整備審議会では、優れた図書などを青少年に推奨しています。今回は以下の5作品を紹介します。(平成16年10月～11月)

ISPY ミッケ！  
ジーン・マルゾーロ／作  
小学館

大人も楽しめるかくれんぼ絵本  
小学校低・中・高学年向



このほん ぜんぶが かくれんぼ。  
ページを めくって さがしてね。  
おめめを ひらけば  
こころも ひらく。  
リズムに のって  
さあ ミッケ！

— 本書より —



菜の子先生がやってきた！  
富安陽子／作  
福音館書店

ワンダーランドで遊ぼう  
小学校中・高学年向



二百年の子供  
大江健三郎／作  
中央公論新社

過去と未来から今を考える  
高校生以上向



生涯最高の失敗  
田中耕一／作  
朝日新聞社

持続する意志  
高校生以上向



みみちゃんとヤギのビケツト  
フランソワーズ／作  
徳間書店

心温まるお話  
小学校低学年向